

防災便利手帳

—長久手市—

わたしの家の防災メモ

地震じしんが起きたときに、このメモおが役に立ちます。あなたやく たについて、メモしてください。

[わたしかぞくと家族のこと]

わたし <small>なまえ</small> の名前 (アルファベットで)	
わたし <small>なまえ</small> の名前 (ひらがな・カタカナで)	
日本 <small>にほん</small> に いる 家族 <small>かぞく</small> の名前 <small>なまえ</small>	
住所 <small>じゅうしょ</small>	あいちけん ながくてし
うちの電話番号 <small>でんわばんごう</small>	0 5 6 1 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
携帯電話の番号 <small>けいたいでんわばんごう</small>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
あなたの国 <small>くに</small>	
あなたの ことば	
パスポート番号 <small>ばんごう</small>	
血液型 <small>けつえきがた</small>	
アレルギーが ありますか	

きんきゅう でんわばんごう
[緊急の電話番号]

けいさつ

警察 → 110

しょうぼう きゅうきゅう
消防 救急 → 119

① ^{かじ}火事 「119」に^{でんわ}電話します。

^{かじ}火事ですか、^{きゅうきゅう}救急ですか

^{かじ}「火事です。場所^{ばしよ}は、.....です。」

② ^{きゅうきゅうしゃ}救急車 「119」に^{でんわ}電話します。

^{かじ}火事ですか、^{きゅうきゅう}救急ですか

^{きゅうきゅう}「救急です。場所^{ばしよ}は.....です。」

③ ^{じこ}事故 「110」に^{でんわ}電話します。

はい、110番です。どうしましたか？

^{じこ}「事故^{ばしよ}です。場所.....です。」

「けがした人がいます／いません。」

④ ^{はんざい}犯罪(どろぼう や わるい人) 「110」に^{でんわ}電話します。

「どろぼうに^{はい}入られました。住所^{じゅうしょ}は、.....です。」

「わるい人^{ひと}がいます。場所^{ばしよ}は.....です。」

あなたの住所と名前、電話番号を日本語で言えるようにしておきましょう。下にメモしておきましょう。電話番号は、数字と読み方の両方を書いておくと便利です。

Watashi no namae wa desu.

Jusho wa desu.

Denwa bangoo wa desu.

さいがいでんごん だ い や る [災害伝言ダイヤル 171]

じしん たいふう さいがい でんわ でんわ
地震や 台風などの 災害が おきたとき、電話が できません。でも、171へ 電話をすると、

メッセージを のこすことができます。メッセージは、48時間、20件、保存できます。

【つかいかた】

でんわ
「171」へ 電話を かけます。

せりふ さいがいでんごん ろくおん かた さいせい かた あんしょう
台詞「こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証

ばんごう りょう ろくおん あんしょうばんごう りょう りょう
番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する利用は4をダイヤルしてください。」

ろくおん
[メッセージを録音するとき]

お
1) 1を押します

せりふ ひさいちいき かた じたく でんわばんごう れんらく ひさいちいき かた でんわばんごう
台詞「被災地域の方はご自宅の電話番号を、または、連絡をとりたい被災地域の方の電話番号を

しがいきよくばん
市外局番からダイヤルしてください。」

でんわばんごう
2) 「0xxx-xx-xxxx(電話番号)」を おします

せりふ でんわばんごう でんごん ろくおん しき でんわき りょう かた すうじ
台詞「電話番号0xxx-xx-xxxxの伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の

お しき かた ま でんわばんごう あやま
1(いち)を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤り

ばあい いちど
の場合、もう一度おかけなおしてください。」

3) 「1」を おします。メッセージをはなします。

せりふ でんごん おと びょうい ない はな はな
台詞「伝言をおあずかりします。ピツという音のあとに30秒以内でお話してください。お話しがお

すうじ
わりましたら、数字の9をおしてください。」

はな びょう
メッセージを 話します (30秒まで)。

でんごん かくにん
4) 伝言を 確認します

せりふ でんごん ていせい すうじ さいせい ふよう かた
台詞「伝言をくりかえします。訂正されるときは数字の8をおしてください。再生が不要な方は9をおしてください。」

5) 「9」をおします

せりふ でんごん でんわ
台詞「伝言をおあずかりします。」電話をきります。

[メッセージを きくとき]

1) 「2」をおします

せりふ ひさいちいき かた したく でんわばんごう れんらく ひさいちいき かた でんわばんごう
台詞「被災地域の方はご自宅の電話番号を、または、連絡をとりたい被災地域の方の電話番号を
しがいきよくばん
市外局番からダイヤルしてください。」

2) 「0xxx-xx-xxxx(電話番号)」をおします

でんわばんごう でんごん つた しき でんわき りよう かた すうじ
「電話番号0xxx-xx-xxxxの伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は、数字の
お しき かた ま でんわばんごう あやま
1(いち)を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤り
ばあい いちど
の場合、もう一度おかけなおしてください。」

3) 「1」をおします

あたら でんごん つた でんごん すうじ つぎ でんごん
「新しい伝言からお伝えします。伝言をくりかえすときは数字の8を、次の伝言にうつるとき
すうじ お
は、数字の9を押してください。」

[ポイント]

①メッセージを録音する場合

ダイヤル171→1→電話番号→メッセージを録音(30秒)

②メッセージを聞く場合

ダイヤル171→2→1→電話番号→メッセージを聞く

ひじょうもちだしひん 非常持出品<にげるとき 最初にもつ物>

じしん あと に さいしょ たいせつ
地震の 後 逃げるとき 最初に大切なものを もちます。

じかん
時間がありませんから 地震の 前に 準備して ください。

した か げんかん
下に 書いてある ものを ふくろに いれて 玄関に おいてください。

えんだま えんだま こうしゅうでんわ つか
 10円玉と 100円玉 <公衆電話で 使うことが できます>

つうちょう ぎんこう てちょう
 通帳 <銀行の 手帳>

かぞく れんらくさきめ も でんわばんごう じゅうしょ じょうほう
 家族の 連絡先メモ<電話番号や 住所の 情報>

はんこ

うんてんめんきょしょう
 運転免許証の コピー

クレジットカードのコピー

けんこうほけんしょう
 健康保険証の コピー

ざいりゅう
 在留カードと マイナンバーカードの コピー

パスポートの コピー

パスポートや たいせつな書類

たいせつ い に ほんもの
大切なカードや書類は、コピーしたものをいれておきます。逃げるときは、できれば本物を

も だ
持ち出してください。

みず
 水

かんづめ ひじょうしょく なが あいだ ほぞん
 缶詰や クラッカーなどの 非常食<長い間 保存できるもの>

さら た どうぐ
 プラスチックの皿 コップ スプーン はしく食べる道具>

かいちゅうでんとう
 懐中電灯

ろうそく と ライター

- はさみ と ナイフ
- ラジオ
- ヘルメット や ぼうし < ^{あたま}頭を ^{まも}守るもの >
- ^{ぐんて}軍手 < ^て手を ^{まも}守るもの >
- マスク
- ^{ふえ}笛 < 「ここにいます」と ^{つた}伝えることが できます >

- ^{ふく}服
- タオル
- レインコート・カッパ
- ^{もうふ}毛布 ^{ねぶくろ}寝袋

- ^{つか}いつも ^{くすり}使う 薬
- ばんそうこう
- ^{ほうたい}包帯・ガーゼ

- ^{ぐすり}きず薬 ^{しょうどくえき}消毒液
- ティッシュペーパー
- ウェットティッシュ

- ^{けいたいでんわ}携帯電話や ^{じゆうでんき}スマートフォンの 充電器
- ^{かんい}簡易 (^{けいたい}携帯) トイレ
- ^{みず}水を ^{つか}使わない シャンプー
- ^は歯ブラシ
- ^{じょせいようせい}女性用生理用品
-
- あかちゃんが いる人
- ^{こな}粉ミルクと ^{にゅう}ほ乳びん
- ^{かみ}紙おむつ

ひじょうびちくひん いえ 物の
非常備蓄品<家においておく物>

じしん あと か もの 7にち い じゅんび
地震の後は 買い物が できません。7日 生きるための 準備をして ください。

- の みず ひつよう
飲むための 水<1人1日 3リットル 必要です>
- かんづめ ひじょうしょく なが あいだ ほぞん
缶詰や クラッカーなどの 非常食<長い間 保存できるもの>
- えいよう
栄養サプリメント
- あま
チョコレートや あめなど、甘いおかし
- ちょうみりょう しお
調味料<塩 しょうゆ さとう など>
- マッチ ライター<火を つけるもの>
- でんち
電池
- カセットコンロ とカセットボンベ
- ポリタンク
- なべ やかん
- もうふ ねぶくろ
毛布 寝袋
- せんめんようぐ
洗面用具
- バケツ
- かんい けいたい
簡易(携帯)トイレ ※水が使えない場所で使えるトイレ。ホームセンター売っています。
- トイレットペーパー
- つか す
使い捨てカイロ
- みず つか
水を 使わない シャンプー
- せいかつようすい せんたくき
生活用水<洗濯機や お風呂に水をためておく>
- しんぶんし
新聞紙
- ビニールシート
- ガムテープ
- しよつき あら さら
ラップ<食器を 洗うことが できないとき 皿に かぶせます>
- ロープ
- スコップ

じてんしゃ
□ 自転車

いえ なか あんぜん

家の中は安全にしてください

じしん お まど わ たおれます
地震が 起こると窓ガラスが 割れます。ものが 倒れます。とてもあぶないです。けがを しない
ように した か かくにん
ように 下に 書いたことを 確認してください。

家の中

か ぐ かべ こてい おも した
家具は たおれるかもしれませんから、壁に 固定します。重い にもつは 下のひきだしに いれま
す。重い にもつは 棚の上に おかないで ください。

ちい わ あぶ ひさんぼうし
小さく割れたガラスは 危ないです。けがを するかもしれません。飛散防止フィルムをはります。

じしん か じ も そざい
地震で火事がよくおきます。カーテンは 燃えにくい素材のものにします。

しんしつ こ へ や ねんばいしゃ へ や とく ちゅうい おお か ぐ
寝室、子どもの部屋、年配者の部屋は特に注意してください。大きい家具を おかないでください。

かいだん に たいせつ おお たお とお
ドアや 階段は、逃げるときに 大切です。大きなにもつを おかないでください。倒れて通れなく
なることがあります。

家の外

おお もの たお あぶ こてい
大きい物が 倒れてくるかもしれません。ガスボンベは 危ないので、くさりて 固定してください。

うえ もの お ちゅうい
上から 物が 落ちてくるかもしれません。注意してください。

へい たお あぶ ないばしよ かくにん
塀が 倒れてくるかもしれません。危ない場所がないか、確認しておきましょう。

防災支援＜市役所に頼める支援＞

か ぐ たな こてい 65さいいじょう ひと し やくしよ たのむ
家具＜棚やひきだし＞を 固定したいとき、65歳以上の人は、市役所に頼むことができます。

（問い合わせ先：長寿課 0561-56-0631）

ふる いえ す し やくしよ そうだん
古い家に 住んでいる人は、市役所に 相談ことができます。（問い合わせ先：都市計画課 0561-56-0622）

じしん いえ こわ し やくしよ かね ばあい
地震で 家が 壊れたら、市役所から お金を もらえる場合があります。

（問い合わせ先：安心安全課 0561-56-0611）

地震がおきてから避難まで

地震発生！

危険です。おちついてください。自分を 守ってください。

たつことが できたら、ドアと 窓を あけてください。

地震が おわってから 1分から2分

火を 消して ガスの 元栓を 止めてください。家族の 安全を 確認してください。

くつを はいてください。非常持出品を もってください。

地震が おわってから 3分

となりの家や 家の近くは 安全かどうか、たしかめてください。火事が おきたら、いっしょに火

を消してください。けがをしている人が いたら、助けてください！

地震が おわってから 5分

家は安全ですか。危険なら、避難してください。

テレビ、ラジオ、インターネットが使えたら、情報を入手します。

災害情報のアプリや外国語の情報サイトをチェックしておきましょう。

避難するとき 気をつけること

- ① 火を 消したか確認する。
- ② 電気の ブレーカーを落とす
- ③ 頭を守るために、ヘルメットや帽子をかぶる
- ④ 車に 乗らないで、歩いて避難する。
- ⑤ せまい道、塀や川の近くを歩かない。

ひなんばしょ ひなんじょ に 避難場所と避難所<みんなが 逃げる ところ>

いちじひなんばしょ じしん お こうえん に
一時避難場所：地震が 起きたら、まず 公園に 逃げてください。

ひなんじょ いえ こわ す ひなん
避難所：家が 壊れたり 住むことができないとき、ここに避難します。

いえ いちばん ちかい ひなんじょ かなら
→家から 一番 近い 避難所を 必ずチェックしましょう。

ぼうさいくんれん じしゅぼうさいかつどう たす 防災訓練と自主防災活動<みんなで 助けること>

じしん お おどろ じゅんび に
地震が 起きたら 驚きます。いつも 準備をしておく、おちついて 逃げることができます。

ぼうさいくんれん たいせつ な がくてし まいとし がつ だい にちようび ぼうさいくんれん
防災訓練は とても 大切です。長久手市は 毎年11月 第3日曜日に 防災訓練が あります。ぜひ
さんか
参加してください。

おお じしん お か じ お ひと きゅうきゅうしゃ しょうぼうしゃ
大きな地震が 起きると、火事が 起きたり、けがをする人が います。救急車や 消防車が た
りません。ですから、まず自分を 守ってください。次に、友達や 近くの人を助けてください。け
がの人が いたら「だいじょうぶですか」ときいてください。

しんど じしん おお 震度<地震の大きさ>

しんど 震度4

たくさんの人が 地震に気づきます。電灯が ゆれます。

しんど じゃく 震度5 弱

たくさんの人が 怖いと 感じます。皿やコップ、本が落ちます。

ちいさな 家具が 倒れるかもしれません。

しんど きょう 震度5 強

歩くことができません。たくさんのものが 落ちます。家具が 倒れます。

しんど じゃく 震度6 弱

立つことができません。家具が 倒れます。

壁や 窓が こわれます。古い家や 弱い家がこわれます。

ドアが 開かないかもしれません。

しんど きょう 震度6 強

動くことができません。家具が 倒れます。

古い家や 弱い家がこわれます。地割れや山崩れがおきる危険があります。

しんど 震度7

たくさんの家が こわれます。

台風たいふうの大きさおおと強さつよ

台風たいふうの大きさおお

台風たいふうは 大型おおがたと、超大型ちようおおがたが あります。とても大きな台風たいふうは、たくさんの場所ばしよで 雨が降あめったり 風かぜが 強つよくなります。

台風たいふうの強さつよ

台風たいふうは 強い台風つよ たいふうと、非 常ひじように強い台風つよ たいふうと、猛烈もうれつな台風たいふうが あります。強い台風つよ たいふうは、風かぜが強く危険つよで す。

強い台風つよ たいふうは 1 秒 間に動く速うご はやさが 33m から 44m まで<33~44m/s>の 台風たいふうです。

非 常ひじように強い台風つよ たいふうは 1 秒 間に動く速うご はやさが 44m から 54m まで<44~54m/s>の 台風たいふうです。

猛烈もうれつな台風たいふうは 1 秒 間に動く速うご はやさが 54m より早い 台風たいふうです。

ぜんこく きんきゆうけいほう 2しゆるい
B. 全国の緊急警報システムも2種類あります。

① **大きな地震** : みじか でんしおん かい な かいく かえ
短い電子音が4回鳴ります。そしてアナウンスがあります。3回繰り返します。

② **ミサイルや テロ<テロリズム>** : すこ なが おと びょう あと かいく
少し長い音(14秒)の後にアナウンスがあります。3回繰り返

かえ
返します。